

# 東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

## 1 事務事業の概要

事務事業名	世界農業遺産推進事務			整理番号	1309-020
第2次 総合計画体系	政策目標	3 にぎわいのあるまち		担当部署	産業課
	分野別施策	4 観光・交流の振興		所属長	山下 真広
	主な施策	4 広域的連携による観光の振興		電話番号	79-5339
根拠法令等	観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する法律 観光圏整備法 など				
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	平成26年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input checked="" type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上

## 2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	にし阿波地域中山間地における傾斜地農耕システムの継承 など		対象者	
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	世界農業遺産の認定を通じた農耕システムの継承や農業、観光等の活性化及び農産物のブランド化。			
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	<p>「にし阿波の傾斜地農耕システム」の次世代への継承と、同システムを活用した地域の活性化を図る。          事務局：徳島剣山世界農業遺産推進協議会(つるぎ町産業経済課)          令和4年度に実施した主な事業          ・ブランド認証制度事業、ブランド認証品販促事業(ネット販売支援)          SDGs教育事業          (町単独助成事業)          世界農業遺産に認定された暮らし・生き方を次世代に継承するため、どのように魅力を発信し、山間部に人の流れを作るかが課題。専門家を招聘しデザインという視点から課題解決を図る。(ふるさと財団 地域再生マネージャー事業 助成率2/3)</p>			
事務事業の成果 結果・実績はどうか	<p>ブランド認証品の販売促進活動。          ブランド認証品1件認証。新型コロナウイルス感染症の影響により、様々なイベントが中止となったため、インターネットを活用した販売推進を実施。ブランド認証品販売キャンペーンの実施。          出前授業1回実施。          (町単独助成事業)          地域資源の調査及び課題の整理をもとにイベントを3回実施し、さらなる課題探求を主に行った。令和5年度以降は「ひらかれた山間部へ」をデザインコンセプトとし、具体的なプロジェクトの構想として、コモンベース設置に向けた準備を行う。</p>			
特記事項				

## 3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	8,000,000	うち繰越分↓ 0	8,000,997	うち繰越分↓ 0	2,000,000	うち繰越分↓ 0
財源内訳	国庫支出金(a)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	県支出金(b)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	地方債(c)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	その他(d)	4,000,000	うち繰越分↓	4,000,000	うち繰越分↓	うち繰越分↓
	うち受益者負担	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	一般財源(e)	4,000,000	うち繰越分↓	4,000,997	うち繰越分↓	2,000,000
特定財源の名称・金額	地域再生マネージャー事業助成金 4,000,000円(2/3助成)					
令和4年度 経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 6 商工費 項 2 観光費 目 1 観光振興費 消耗品費 72,169円 印刷製本費 28,828円 各種負担金 2,000,000円 委託料 5,900,000円					
備考						